

県内経済の動き

概況

〔5月～7月の動き〕

総じて底堅いうごきが続く

鉱工業生産指数（5月）は2カ月ぶりに前年同月比低下、通関輸出額（6月 細島港）は4カ月ぶりに前年同月比増加した。百貨店・スーパー販売額（6月 全店ベース）は2カ月連続で、「軽」を含む乗用車の販売台数（7月）は4カ月連続で前年同月比増加した。新設住宅着工戸数（6月）は2カ月ぶりに前年同月比減少し、公共工事（7月 保証対象請負総額）は2カ月連続で前年同月比増加した。有効求人倍率（6月：1.50倍）は前月比▲0.01ポイントとなった。7月の企業倒産は前月比1件減少、負債総額も前月比2億87百万円減少し1億9百万円となった。

一部指標に前年割れがみられるものの概ね底堅いうごきにあり、総じて緩やかな回復が続いている。